

第31期事業報告

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

概 要

当社を取り巻く経営環境は、東日本大震災の影響による旅客流動鈍化からの回復や冬期期間における安定輸送の確保などの鉄道利用回復要因もありましたが、道路整備の進展など引き続き厳しい情勢が続いています。

こうした中で、会社設立30周年の節目の年でもあり、外部環境による影響を出来るだけ小さくし、安定した利用を確保するため、便利で快適な、また乗ってみたいとなる鉄道を目指しました。具体的な取り組みとして、携帯電話アプリへの参画、ゴールデンウィーク臨時大阪直通特急運行記念キャンペーン、吉本興業株式会社との連携による新喜劇観劇ツアーの実施、ネコ警察官「伊右衛門」による駅での広報活動、豊岡市民号及び舞鶴市民号の運行、映画宇宙戦艦ヤマト2199ラッピング列車の運行、オレンジリボンキャンペーンやエコファミリーの実施、ジオパークディスカバリー号の運行、ビール列車「ビアKTR」の運行などの誘客施策を行いました。また、昨年度、京丹後市内において土曜休日限定で実施された「高齢者200円レール事業」は、宮津市、与謝野町、伊根町にエリアが拡大され、また、利用日を平日にも拡大して実施されたことから、利用客の増加に繋がりました。30周年記念事業としては、記念乗車券の発売、野田川駅を鉄道アミューズメントパーク化した「KTRファン感謝デー」などに取り組みました。7月にはホームページのリニューアルを行い、分かりやすく親しみやすい内容に変更し、9月には強い要望の寄せられていたクレジットカードについて、宮津駅・天橋立駅での取扱いを開始しました。「花の鉄道づくり」を進め丹後への誘客と鉄道利用拡大を目的として取り組みをはじめたフラワーオーナー制度は、約2,400人の方にご協賛いただき、地元自治会や高校生など多数の沿線の皆様にもご協力をいただき、駅ホームや線路のり面への花壇整備を進めました。

こうした取組みなどの結果、旅客運輸収入は8億9,847万円(対前年比1.5%増)で1,349万円の増収となりましたが、輸送人員は通学定期の利用者の減少により1,870千人(対前年比4%減)となり、前年を下回る結果となりました。

旅客運輸収入を含む営業収益は、車両使用料のキロ単価の改訂や増結日数の増加などにより車両使用料が1億7,927万円(対前年比5.2%増)となったことから、10億9,978万円(対前年比2.2%増)となりました。

一方、営業費用は、退職による社員数の減少及び給与削減により人件費が6億7,797万円(対前年比5.5%減)となり、修繕費は、特急車両の検査が前期より1編成多かったことなどから5億6,151万円(対前年比11.5%増)となりました。動力費は、軽油単価が若干上昇しましたが、購入量が減少し、149万円の増加にとどまり、2億808万円(対前年比0.9%増)となりました。その他の経費では、集客PR事業により広告宣伝費が2,779万円増加したことや除雪費が931万円減少したことなどにより、5億2,349万円(対前年比5.3%増)となりました。この結果、営業損失は、8億7,129万円となりました。

営業外損益を含めた経常損失は、8億4,149万円(対前年比8.5%増)となり、地元自治体の運営補助金等の特別損益を加減したところの当期純利益は、1,416万円となりました。

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	962,395	流 動 負 債	708,331
現 金 ・ 預 金	381,919	未 払 金	102,096
未 収 運 賃	69,774	未 払 費 用	22,961
未 収 金	262,174	未 払 法 人 税 等	10,700
未 収 収 益	46,432	預 り 連 絡 運 賃	62,830
貯 蔵 品	108,388	前 受 運 賃	7,727
前 払 費 用	22,100	賞 与 引 当 金	22,000
未 収 消 費 税 等	33,404	設 備 未 払 金	371,676
仮 払 金	38,201	1年以内返済予定の 長期設備未払金	74,429
		1年以内返済予定の 長期借入金	8,620
		仮 受 金	17,280
		その他の流動負債	8,010
固 定 資 産	2,377,539	固 定 負 債	631,347
鉄 道 事 業 固 定 資 産	2,373,533	退 職 給 付 引 当 金	31,380
投 資 そ の 他 の 資 産	4,006	長 期 設 備 未 払 金	516,594
		長 期 借 入 金	68,970
		資 産 除 去 債 務	14,403
		負 債 合 計	1,339,679
		純 資 産 の 部	
		株 主 資 本	2,000,256
		資 本 金	1,400,000
		資 本 剰 余 金	510,171
		その他資本剰余金	510,171
		利 益 剰 余 金	90,084
		その他利益剰余金	90,084
		繰越利益剰余金	90,084
		純 資 産 合 計	2,000,256
資 産 合 計	3,339,935	負 債 純 資 産 合 計	3,339,935

損益計算書

平成24年 4月 1日から
平成25年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	金 額	
鉄 道 事 業		
営 業 収 益		1,099,781
営 業 費		1,971,075
営 業 損 失		871,293
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	30	
運 営 助 成 金	34,969	
雑 収 入	9,392	44,392
営 業 外 費 用		
支 払 利 息 ・ 割 引 料	3,910	
設 備 未 払 金 償 還 諸 費	10,637	
雑 支 出	48	14,596
経 常 損 失		841,497
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	667	
補 助 金	1,270,763	
そ の 他 の 特 別 利 益	3,460	1,274,892
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	2,042	
固 定 資 産 圧 縮 損	406,785	
そ の 他 の 特 別 損 失	3,333	412,162
税 引 前 当 期 純 利 益		21,232
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		7,070
当 期 純 利 益		14,162